

片貝中学校同窓会会報

第21号 2021年1月

片貝中学校 ☎ 0258(84)2030

㈹ 0258(84)3880

<http://www.city.ojiya.niigata.jp/katachu/>

(中学校HP)

E-mail katachu@ojiya.ed.jp



就任にあたり
同窓会会长
久賀 透

新年、おめでとうございます。本年度から同窓会会长を務めさせていただくこととなりました。私たちの片貝中学校同窓会は、中学校の創立10周年時に発足してから63年となりました。その中で、お盆に帰省する仲間たちと親睦を深める親善球技大会や幹事学年の趣向を凝らした同窓祭など、長年にわたり続いている行事があります。

しかしながら、本年度はコロナウイルス感染拡大防止の為に残念ながら中止せざるを得ない状況になりました。準備を進めていた役員や幹事の同級会の皆さんには大変なご苦労をおかけしました。来年度は、コロナウイルスも収束し、同窓会としての行事ができますことを願っています。

今後は、新しい生活様式の中で、様々な変化が生じたり要求されたりすることと思います。また、各同級会の在町者が少くなり、参加したり運営に携わったりすることが難しい状況もあります。このような状況も踏まえて、伝統を守りながらも続けて行く為には、どうすれば良いかを考えなければなりません。



笑顔あふれる
片貝中学校教頭
佐藤 壮

同窓会、中学校が更なる発展をするように、全力を尽くしていきたいと思いますので、皆様のご支援、ご協力をお願ひいたします。

同窓会、中学校が更なる発展をするように、全力を尽くしていきたいと思いますので、皆様のご支援、ご協力をお願ひいたします。

多くの方々から意見を聞き、同窓会活動がより良く時代に適応したものになるように進めていきたいと考えています。

現在、中学校の生徒たちも各々が学習にスポーツにと活躍しています。頑張っている生徒たちが一層活躍できるよう応援していきたいと思っています。

東京片貝会の役員の皆様が残念でしたが、スポーツを科学の面から明快にお話される素晴らしい講演でした。私事ですが、講師の郷 貴大さんとは、高校時代に、数学クラスで共に学んだ仲でした。高校卒業後初めての再会が、この講演会とは、運命的なものを感じました。郷さんは、コロナ禍が収まつたら、ゆっくり会って交友を深めようと誓いました。

話は変わりますが、生徒は何よりも、「片貝まつり」が中止となつたことに大きなショックを受けていました。そのような中でしたが、生徒は、体育祭やカルチャーフェスティバルなどの行事を、今年にしかできないものにしようとがんばっています。

未だ校内でのほとんどの活動は、マスクを外すことはできませんが、マスクの下では、多くの笑顔が見られるようになつてきました。

新入会員
吉井 啓太
第七十三回卒業生 代表
成令会

この度、私たちは「成令会」として片貝中学校同窓会に入会させて頂くこととなりました。ここ片貝の地に生まれ育ち、伝統ある同窓会に入会することを大変うれしく思います。

私たち成令会は、平成と令和という大きな時代の変わり目に同窓会を結成し、片貝中学校を卒業しました。

平成の十五年間で学び、経験したこと、令和の時代に活動していくといった思いを「成令会」という会名に込めました

これまでお支え頂いた皆様へ感謝の気持ちを持ち、片貝まつりをはじめとする地域の行事に積極的に参加していきたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひいたします。

さて、本年度は、中体連大会や吹奏楽コンクールが中止となるなど、中学校においても、多くのが中止となりました。

同窓会の行事も、同窓祭、同窓会球技大会などが中止となりました。

そのような中で、同窓会とし



わが同級会 紹介

成人を迎えるにあたつて
せいよう
晴葉会会長

片貝中学校第六十九回卒業の
「晴葉（せいよう）会」は、体
育祭や修学旅行などの学校行事
で晴れる日が多かつた事と、ク
ローバー学年という名前に由来
して名付けました。

片貝中学校第六十九回卒業の
「晴葉（せいよう）会」は、体
育祭や修学旅行などの学校行事
で晴れる日が多かつた事と、ク
ローバー学年という名前に由来
して名付けました。

苦労しましたが、協力して乗り越えてきました。新型コロナウイルスが早く収束する事を願いますので、ご指導ご協力の程よろしくお願ひ致します。

本年が町民の皆様にとって、幸多き年となります事を心よりお祈り申し上げます。

務をしつかりと果たし、華成会の成長と発展に繋がるよう、そして片貝町に貢献できるよう、会員一同頑張ります。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひ致します。本年が町民の皆様にとって、幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

新型ウイルス禍で予測できな
い日々が続いておりますが、節
目の年に今何が出来るのかを考
え、会員同士の絆と心のつなが
りを深めて行ければと思います。
本年が町民の皆様にとって、
幸多き年となりますよう心より
お祈り申し上げます。

されば幸いだと思っております。
今年の祭りは、今までと違う
形での開催と捉え、仲間をしつ
かり迎えられるよう、そして思
い切り楽しんでもらえるよう準
備を進めて参ります。

本年が町民の皆様にとって、
幸多き年となりますよう心より
お祈り申し上げます。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願ひ致します。

本年が町民の皆様にとって佳き年となりますよう、新型コロナウイルスの終息を願うとともにご多幸を心よりお祈り申し上げます。

れています。

「卒」業して、社会へ「羽」ばたいても、「心」を一つに進んで行こうという思いを持ち名付けた会名。今回、私たちの作った半纏は「翠一」を色で表し、

も多く加わり、非常に人に恵まれた会であります。

選舉という第一の人生のステークホルダーに立ちはじめ、まだコロナ禍ではあります、会員九十一名の育んできた思いを今こそ「二つの輪」にして、秋季例大祭還暦記念行事が有意義で且つ心に

「ひまわり学年」にちなんで、ひまわりのようにならぬ太陽に向かって成長しようという思いが込められた私達華成会は小中学校時代の訓話にあります。

ハレー彗星が接近した年に小学校に入学した我々は「すいせい」学年として、小学校の校舎改築、中学校の新校舎竣工等、多くの節目に関わることが出来

私たちの会は、人数が少ない学年ではありますが、それだけに皆仲良く、結束力があり、四十二歳厄年の時には新たな会員頂きました誠にありがとうございました。

私たち「みつわ会」は、「友情」「信頼」「誠実」の三つの輪の基に成長してきました。今、会」です。

今年三十三歳厄年を迎える第五十八回卒業生の「華成（かせい）会」です。

日頃よりご指導いただき誠に
ありがとうございます。

今年、秋季例大祭五十歳記念行事を行います、片貝中学校第
四十回卒業生の「鳳凰会」と申します。日頃より片貝町民の皆
様には温かいご支援、ご協力を

日頃より町民の皆様にはご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

三十三歳厄年を迎えるにあたつて
華成会会長

金子 香奈江

四十二歳厄年を
迎えるにあたつて
翠心会会長

A black and white portrait of a middle-aged man with short hair, looking directly at the camera. He is wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt.

新年、あけましておめでとうございます。

還暦記念行事を
迎えるにあたつて
みつわ会会长
安達 学

同窓會行事報告

歷代會長一覽

同窓会役員名簿

令和2年1月10日 同窓会会報

5月15日 同窓会総務委員会
・令和1年度会計報告、会計監査報告及び承認

講師 伊達 皇輝様
石月 柏作様

講師伊達皇輝様
石月祐作様
年度中止 町民運動会
月3日 本年度中止
中越親善バスケットボール

先輩激励の言葉
大平 竜也様（暖心会）

大平 竜也様（暖心会）

卒業生木遣指導 片貝伝統
英、能保平介

芸能保存会



同窓会入会式 暖心会 大平 竜也

3月4日 片貝中学校卒業式
4月8日 片貝中学校入学式
10日 同窓会三役会議
24日 同窓会役員会議
28日 本年度中止
中学校教職員歓迎会

(翔心会) 演題：「運動の科学」
9日、30日 同窓会会報
「窓友」第21号編集会議
片貝中学校同窓会総会
11日 本年度中止
第30回同窓会「フィットボ
クス」

町民駅伝大会同級会の部
優勝 燈心会

歴代会長一覧

南波 謙一	初代同窓會長
山口 宏	第2代同窓會長
吉原 芳郎	第3代同窓會長
本田 正史	第4代同窓會長
名塚 浅田	第5代同窓會長
安達 正平	第6代同窓會長
安部 恒隆	第7代同窓會長
吉原 山口	第8代同窓會長
黒崎 裕二	第9代同窓會長
小宮 治郎	第3代同窓會副會長
友田 明石	第3代同窓會副會長
名古屋 美智子	第4代同窓會副會長
藤塚 正幸	第5代同窓會副會長
吉原 小野塚	第6代同窓會副會長
浅田 昇	第6代同窓會副會長
佐藤 功	第7代同窓會副會長
佐藤 正敏	第8代同窓會副會長